

令和6年度 当初予算重点施策説明書

当初予算提出時点(査定前)

経済部

(単位:千円)

款	項	目	細目	細目名	概要説明	R6当初 予算額	R5当初 予算額	R6当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市債	その他	一般財源
産業観光課											
6	1	3	1	農業振興事務費	地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を定めます。 (1)農業振興地域の5地区(池田南・北小木・南姫・根本・小泉)で協議の場を設置 (2)農地の出し手・受け手の現況調査及び意向調査 (3)JA・農業委員会・地元農業関係者との連携会議等での協議 (4)10年後の「目標地図」の作成 (5)「地域計画」の策定	4,576	414	4,169		1	406
7	1	2	69	たじみビジネスプランコンテスト事業費	たじみビジネスプランコンテストは、中心市街地への出店促進のために平成30年度から事業化し、令和6年度は7回目となります。令和6年度は、過去のたじみビジネスプランコンテストのファイナリストを対象にフォローアップ補助金を創設します。創業者を支援し、伴走型のフォローアップを行います。	19,821	8,866			500	19,321
7	1	3	2	観光宣伝事業費	急増する観光需要を捉え、日帰り観光及び滞在型観光施策を充実させ、特に外国人観光客の誘客に力を入れます。 (1)民泊施設整備費補助事業やインバウンドプロモーション動画作成等により、海外誘客を強化 (2)観光大使を活用した動画作成や多治見DMOと連携した観光事業により、国内誘客を強化	89,080	45,812			766	88,314
7	1	3	30	ロケツーリズム推進事業費	テレビアニメ「やくならマグカップも」をきっかけとした観光資源を活用し、観光誘客を推進します。 (1)市内周遊を図るやくもグルメスタンプラリーや、アニメを活用したイベントの実施 (2)アニメをきっかけに始まった、高校生を対象とした陶磁器のコンペティション「やきもの甲子園」の開催	23,424	7,607				23,424
7	1	6	1	国際陶磁器フェスティバル関連費	美濃焼産業、陶磁器文化及び東美濃地域の振興を目的に、国際陶磁器フェスティバル美濃'24を開催します。 (1)「国際陶磁器展美濃」では、陶磁器のデザイン・文化の国際的な交流を通じて、陶磁器産業の発展と文化の高揚を図ります (2)「産業・文化・地域振興事業」では、美濃焼や地域に寄与した事業を実施	50,838	7,436				50,838

款	項	目	細目	細目名	概要説明	R6当初 予算額	R5当初 予算額	R6当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市債	その他	一般財源
企業誘致課											
7	1	2	49	企業誘致総務事務費	(1)令和10年度以降の第1期高田テクノパーク分譲に向け、継続的な企業誘致活動を実施します。 (2)新たなテクノパークに関する調査研究を行うとともに、市内進出企業のニーズに応じたきめ細かなアフターフォローを実施します。	1,962	2,201				1,962
陶磁器意匠研究所											
7	1	4	6	人財育成事業費	国内外問わず、やきものに魅力を感じている若者を募集し、産業と文化の両面から美濃焼を担う「人財」を育成します。設備の充実、指導職員のスキルアップにより、研修環境を整え、より多くの優秀な人財を輩出していきます。 (1)活躍する修了生の作品展(ishoken gallery)等による情報発信 (2)邛峽市プロジェクト等を活かした国際交流の推進 (3)産地の特性を生かした所外活動、公開講義等を通じた市民との交流	14,051	12,675			12,195	1,856
7	1	4	8	意匠研究所調査研究費	陶磁器の技術・デザインの最新動向等の情報収集や、国際交流のための職員派遣等に係る経費です。展示会等への参加、ほか中国邛峽市との人的交流やIAC国際陶芸学会総会へ参加します。 (1)展示会、展覧会等に赴き、情報収集や意見交換実施 (2)邛峽市での現地調査及び作陶指導 (3)IAC国際陶芸学会総会(ポルトガル)に参加	1,500	679				1,500
7	1	4	52	地場産業技術開発費	陶磁器業界における積極的な新製品開発意欲を喚起するため、デジタルモデリング機器活用による新商品開発から市場展開を目指したデザイン支援を進めます。 (1)陶磁器関連組合等と連携し、主にデジタルモデリング機器を活用した研究会の実施 (2)事業者向け3DCAD勉強会の実施	4,615	5,342			2,376	2,239